

広島県におけるナベコウの初記録

今村 守

広島県山県郡北広島町細見

The First Record of the Black Stork *Ciconia nigra* from Hiroshima Prefecture

Mamoru IMAMURA

Abstract : The Black Stork *Ciconia nigra* was recorded first in Hiroshima prefecture, from Kitahiroshima-cho, on May 2009.

報告

ナベコウ *Ciconia nigra* は東ヨーロッパからロシア、中国に至るユーラシアの温帯域で繁殖し、冬季はアフリカ中部、インド、中国南部へ渡り越冬する (江崎 1997)。国内では、ごく少数がまれに渡来する。

これまでに、北海道、青森、埼玉、東京、福井、山梨、岐阜、三重、山口、愛媛、高知、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄などで記録されている (日本鳥学会 2012)。近年では、2003 年 10 月に岡山市で確認されているが、県内ではまだ確認されていなかった。

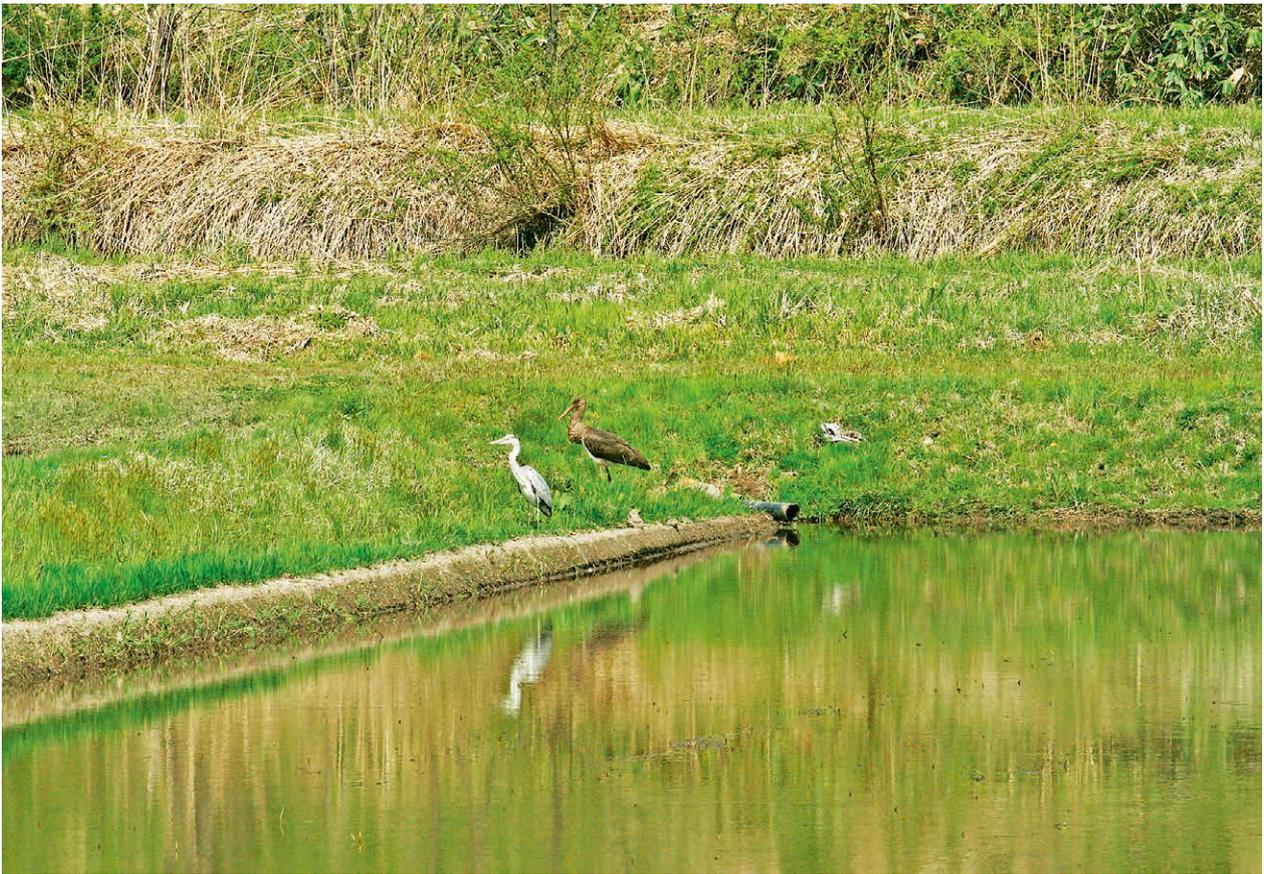
筆者は 2009 年 5 月 7 日の 15 時ころ、北広島町奥原の水田でナベコウを確認し、写真撮影した。ナベコウは水田の畦でアオサギ *Ardea cinerea* と並んで休息しており (図版 1-A)、体色が褐色であることから若鳥であると考えられる。水田は田起しが済んで水が張られた状態であった。

翌 8 日には確認地点の周辺には見当たらなかった。移動途中の若鳥が一時的に立ち寄ったものと考えられる。

引用文献

江崎保男 (1997) 日本動物大百科 鳥類 I. 平凡社。

日本鳥学会 (2012) 日本鳥類目録 改訂第 7 版. レタープレス株式会社。



A : 飛来時の状況

2009年5月7日 北広島町奥原

B : 水田の畦で休息するナベコウの若鳥

2009年5月7日 北広島町奥原